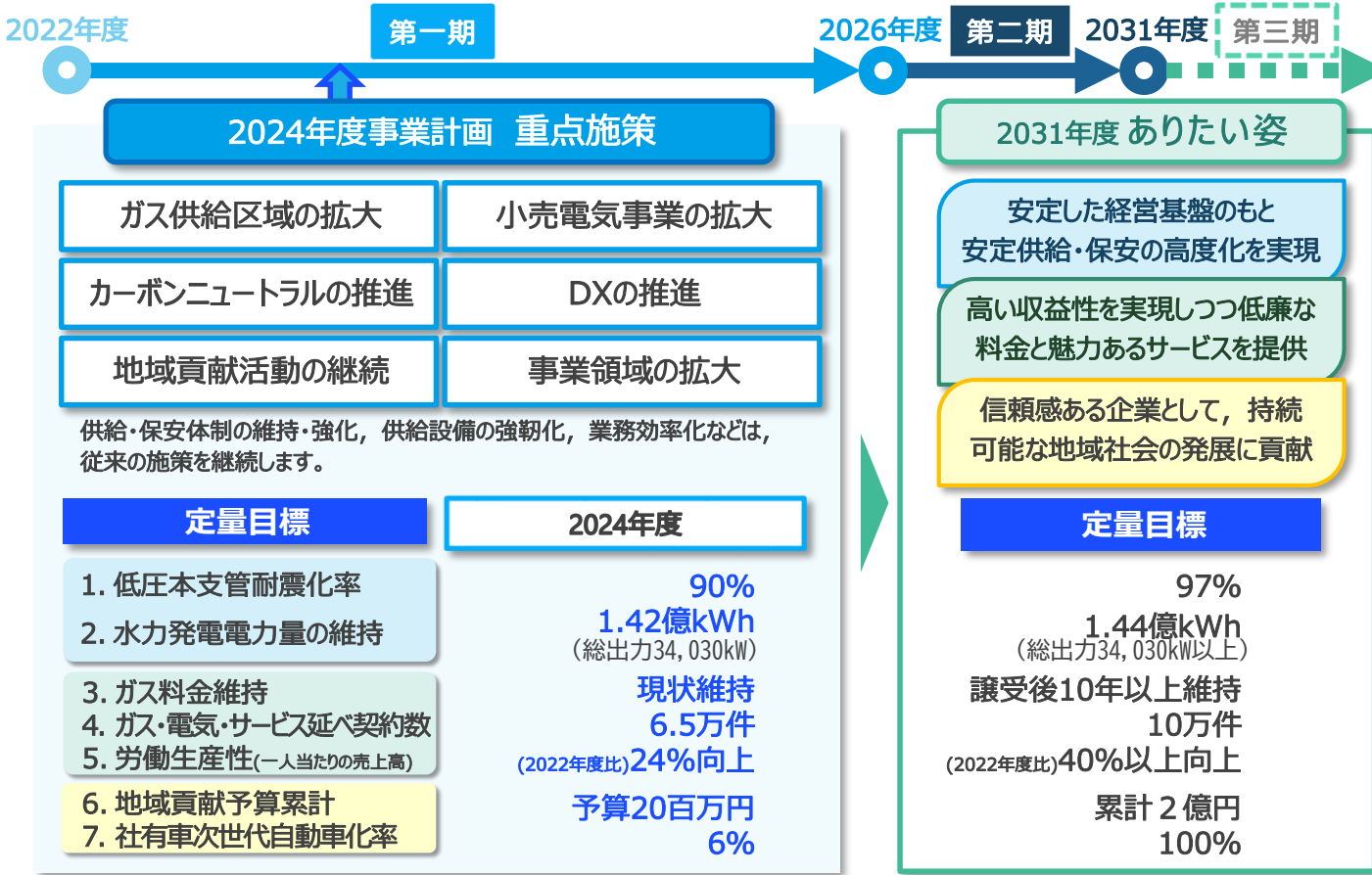


2022年3月に策定した事業計画を基本に、“2031年度 ありたい姿”の実現に向けて、事業基盤を固めつつ更なる成長・進化を目指します。



重点施策の具体的な内容

ガス供給区域の拡大

- 2024年4月より供給を開始した粟田地区を皮切りに、順次、野々市市内のガス供給エリアを拡大します。
- 導管の昇圧化工事を進め、供給安定性を強化します。

カーボンニュートラルの推進

- 他燃料から都市ガスへの燃料転換を推進し、地域の低炭素化に取り組みます。
- AI予測の活用や運用方法改善などにより、CO₂フリー電気である水力発電電力量の増加に引き続き取り組みます。

地域貢献活動の継続

- EGK工芸アワードの継続等、地域の文化・スポーツ活動を引き続き支援します。
- 「令和6年能登半島地震」の経験を活かし、市民防災訓練への協力等を通じ、地域の防災啓発に取り組みます。

小売電気事業の拡大

- 当社ガスとのセット割を軸に、子育て応援プランや新規創業プランなど、魅力ある低廉な電気を提供します。
- 自社水力発電による電気の販売量を拡大させ、電気の認知度向上と「地産地消」を推進します。

DXの推進

- 2024年3月公表の「金沢エナジーDX戦略」に基づき、保安業務高度化、業務効率化、お客さまサービスの拡充、システム基盤の見直し、DX人材の育成に取り組みます。

事業領域の拡大

- 全社員を対象とした、新規事業やサービスのアイデアを募集する「チャレンジ提案制度」を活用し、事業領域を拡大します。